

2024 年 4 月 23 日

石川県知事  
馳 浩 様

日本労働組合総連合会  
会 長 芳野 友子

## 令和 6 年能登半島地震における女性・子ども支援についての要請書

本年 1 月 1 日に発生した「令和 6 年能登半島地震」は、北陸地方各地で甚大な被害をもたらし、とりわけ、石川県能登半島では、電力や通信はほぼ応急復旧を終えたものの、発災から 3 カ月が経過した今も、多くの家屋倒壊の撤去や断水が解消されておらず、未だ復旧途上にあり、避難生活を多くの方々が余儀なくされています。

また、避難所などへの支援物資の受付・提供が進められていますが、支援物資によっては必要とする者に十分に行き届いていない実態があります。具体的には、女性・子ども用下着、衛生用品が不足していることや、孤独、育児ストレスなど心のケアが必要であることなどの声が寄せられています。

引き続き、ライフラインの復旧などに全力を挙げるとともに、長期化する避難生活の中で、住民の不安解消に向けた取り組みが求められます。

石川県におかれましては、下記のとおり、被災地における女性・子どもなど、現場で弱い立場に置かれている被災者への対策を速やかに講じていただきますよう要請いたします。

### 記

#### 1. 女性や子どもの安全確保と防犯体制の整備

避難所などにおける安全確保、特に災害時には女性や子どもが暴力などの被害に遭うリスクが高まることへの考慮と対策

- 避難所などにおいて、性暴力防止・相談窓口の周知を行うとともに、被害を受けた方に寄り添った対応を行うこと
- 警察と連携し、危険個所の点検と防犯パトロールを強化すること
- 性被害に遭った女性が望まない妊娠をすることがないよう、医師会などの関係者と連携し、72 時間以内に緊急避妊薬を服用できる仕組みを作ること

#### 2. ボランティア受け入れ体制の整備

被災者や指定避難所のニーズの把握、ボランティアの受け入れ体制整備

- 「災害対応力を強化する女性の視点～男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン」(内閣府男女共同参画、2020 年 5 月)を踏まえ、ボランティア受け入れ体制の整備を進めるにあたっては、男女共同参画に関する課題に取り組む NPO やボランティアなどと連携して進めること

以 上